

## 《あり方検討委員会に向けた意見まとめ》

## キーワード：食と健康、にぎわい創出

イベント	意見①『大規模イベントの開催』		スポーツ	意見①『冬季に体を動かせる場所』		
	場所：ふれあい広場			場所：ふれあい広場		
	<具体例> ・音楽イベント ・学生とのコラボイベント ・食と音楽、食と健康のイベント（例：収穫祭） ・展示会			<実現に向けて考えるべきこと> ・騒音対策 ・雨天対策		
イベント	意見②『小規模イベントの開催』		休憩	意見②『ボールを使った運動ができる場所』		
	場所：ふれあい広場			場所：ふれあい広場		
	<具体例> ・フリーマーケット ・ラジオ体操、太極拳、ヨガなどの健康促進イベント ・外国人との交流イベント			<実現に向けて考えるべきこと> ・雨天対策 ・イベントを主催する団体が簡単に開催できる設備（テントを簡単に建てられる基礎等）		
学校・学生	意見③『個性的なイベントの開催』		交流・憩いの場	意見①『子供が安心して遊べ、それを見守りながらくつろげる場所』		
	場所：ふれあい広場			場所：科学館公園		
	<具体例> ・文教的なイベント（学校PR、進学、仕事、学術紹介など） ・サブカルチャーイベント（演劇など） ・動物とのふれあいイベント 毎月や毎年・隔年などの恒例実施			<実現に向けて考えるべきこと> ・騒音対策 ・雨天対策 ・イベントを主催する団体が簡単に開催できる設備（テントを簡単に建てられる基礎等）		
学校・学生	意見①『演劇・公演・パフォーマンスの練習・発表の場』		文化施設	意見②『くつろげる緑の空間』		
	場所：ふれあい広場			場所：科学館公園		
	<具体例> ・演劇部 ・軽音楽部 ・研究発表			<実現に向けて考えるべきこと> ・騒音対策		
学校・学生	意見②『留学生が交流できる場』		ユニーク・バーサル	意見①『科学館や周辺施設との連携・交流の場』		
	場所：ふれあい広場			場所：科学館公園		
	<具体例> ・文化紹介			<実現に向けて考えるべきこと> ・開催時期選定		
	意見①『全ての人が使いやすい場所』			意見①『全ての人が使いやすい場所』		
	場所：ふれあい広場・科学館公園共通			場所：ふれあい広場・科学館公園共通		
	<具体例> ・高齢者、ベビーカー利用者、外国人、自転車利用者などに配慮 ・新さっぽろの景観色を定めて周辺施設とも統一する ・案内標識や看板を絵やマルチランゲージにする ・床面をバリアフリーにする			<実現に向けて考えるべきこと> ・自転車置き場の確保 ・歩行者と自転車の分離		

## 『あり方検討委員会に向けた意見まとめ』

防災	意見①『災害時にも活用できる』	
	場所: ふれあい広場・科学館公園共通	
	<具体例> ・FM放送ブース／設備 ・インターネット設備 ・備蓄庫 ・自立式避難所（太陽光、無水便所） ・仮設トイレ	<実現に向けて考えるべきこと> ・見合った設備
	意見②『防災活動の場として活用』	
運用	場所: ふれあい広場・科学館公園共通	
	<具体例> ・大規模災害時の実践訓練（炊き出し、風呂など） ・冬の夜営訓練	<実現に向けて考えるべきこと> ・専門家の協力（消防・自衛隊）
	意見①『気軽にイベントができる仕組みが必要』	
	場所: ふれあい広場	
その他	<具体例> ・空き状況の公開 ・普段、気軽に遊んだり、休んだりできる	<実現に向けて考えるべきこと> ・使用料の要否の整理 ・使用料をとる場合のみ規定しておく ・条例、罰則の見直し ・使用についてのPR
	意見②『持続可能なエリアマネジメントを視野にいれていく』	
	場所: ふれあい広場・科学館公園共通	
	<具体例> ・広場の運営を協議体で行う。 ・狸小路やチカホの事例	<実現に向けて考えるべきこと> ・持続可能性 ・収入源
意見①『維持管理がしやすい空間』		
場所: ふれあい広場・科学館公園共通		
<具体例> ・雪対策、自転車対策 ・自立電源（融雪、災害時に使用）		<実現に向けて考えるべきこと>
意見②『コンセプトを明確にした空間、立ち止まる仕掛けがある空間』		
場所: 科学館公園		
<具体例> ・青少年科学館を感じられるモニュメント、工夫		<実現に向けて考えるべきこと> ・成功事例を調査